

山都町のシンボル

1. 山都町の「花」「木」「鳥」



町の花
「シャクナゲ」

花の美しさと強さでみんなに愛されている飯豊連峰を代表する花です。花の色の豊かさは、明るい家庭とゆかしい文化をあらわしています。



町の木
「イイデスギ」

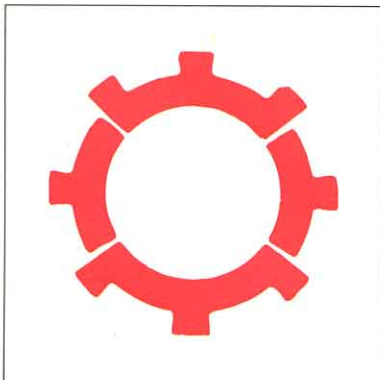
ゆたかな緑をたやさずきびしい風雪にたえて年輪を刻んでいる飯豊山麓に分布する木です。まっすぐにのびるすがたはかぎりない希望と発展をあらわしています。



町の鳥
「セキレイ」

清らかな水辺にすみ「石たたき」の名でしたしまれている鳥です。せいそで愛らしいすがたは、健康とふれあいをあらわしています。

2. 山都町章・山都町旗



昭和29年3月31日に定められました。

町章は、山都町の「山ト」を歯車の形に図案化したもので、町民の平和と友情をあらわしています。また、山都町のますますの発展もあらわしています。

町旗にした場合、旗の地色は「白」、文字は「赤」であらわすことになっています。